

令和4年度「ふくしまっ子ごはんコンテスト」

最終審査結果について

県教育委員会では、平成20年度より小学生を対象に「わたしが作る朝ごはんコンテスト」を実施してきました。平成26年度から中学生も対象に加わり、「ふくしまっ子ごはんコンテスト」と名称を改め、今年度は第14回目となり、県内の小・中・義務教育学校401校から18,087点の応募がありました。

このコンテストは、献立の作成、食材の準備、調理等のごはんを主食とした一連の食事作りを通して、生活習慣の改善や朝食摂取を基本とし、望ましい食習慣の形成を図るとともに、自ら健全な食生活を実践する力(食べる力)の育成と、米を中心とした日本型食生活や地場産物について関心を高めることを目的に実施しています。

一次審査は、各教育事務所において書類審査を行い、二次審査は、全県7地区における書類審査を行いました。そして、最終審査は、10月9日(日)、公益財団法人福島県学校給食会において、午前は「小学校上学年の部」、午後は「中学校の部」として実技審査が行われました。

小学生は「ごはんを主食とした朝ごはん」、中学生は「ごはんを主食としたお弁当」をテーマに2人分を1時間で調理し、調理審査、試食による審査の後、入賞作品が決定しました。

最終審査に参加した保護者の皆様からは、「このコンテストにより、子ども自身が料理の内容を考えたり、実際に調理したりすることの楽しさを感じる機会が増えていると思います。この経験を生かして、今後も自信をもっていろいろな事に挑戦してほしいと思います。」や、「料理のすばらしさや、自分でもやればできるという自信がつき、成長することができたと思います。この経験は一生の思い出になり今後につながるものだと思います。このような機会を与えてもらい感謝しております。」という嬉しい感想も寄せられました。

保護者の皆様におかれましては、1日の活動の源となる朝食の大切さを認識され、規則正しい生活リズムを実践していただくとともに、家族で共に食事を作り、食べる機会を増やしていただきたいと願っております。

さらに、お子様が家庭において、食事を作る楽しさを味わい、調理する技術を身に付け、望ましい食習慣を形成していくことができるよう、引き続き御協力をよろしく願いいたします。

